



小規模校特認校 始良市立西浦小学校
「花とポエムと少年消防クラブ」 にしうら

学校
HP



学校だより 令和7年7月

「残心」から「やさしさのリレー」へ

校長 久木崎 晃誠

「靴のかかとを揃えてから教室へ帰りましょう。」全校体育が終わった後、体育館から教室へ戻る時の指示です。最初は「？」と思ったのですが、体育館の出口で靴箱に体育館シューズのかかとを揃えて置く子供たちを見て納得しました。

履き物を揃えることは大切だと言われますが、どうしてなのでしょう。

整理整頓、並んでいるとスッキリする、気持ちがいい…etc.の面があると思われれます。また、「次へ備える」という面もあるかと思われれます。

時代をさかのぼりますが、「いざ鎌倉」の時代には、有事の際にいち早く將軍の下に馳せ参じることが重要視されました。履き物を揃えておく心構えが大切だったのは言うまでもありません。このため、剣道では自分が行動した後も、油断せずに次の行動へ備えられるようにする心のもち方＝「残心」を大切にしています。（ちなみに剣道での「一本」は「有効打突は、充実した氣勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものとする。【引用：全日本剣道連盟 | 剣道試合・審判規則細則】」となります。）

このように見てくると、履き物を揃えるのは整美の意味だけでなく、残心に繋がると分かります。自分の行動（跡）を振り返り、次のことまで考え（予想し）て備えられるように普段から心がけることの大切さを、履き物を揃えるという行動を通して身に付けることになります。

さらに、履き物を揃えることは自分のためだけではなく、周りのみんなのことを考えて行動することにも繋がると考えられます。

はきものをそろえると 心もそろう

心がそろうと はきものもそろう

ぬぐとぎにそろえておくと はくときに心がみだれない

だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう

そうすればきっと 世界中の人の心もそろうでしょう

＜長野市円福寺の住職・藤本幸邦（ふじもとこうほう）さんの言葉＞

学校のトイレに上の詩が掲示されていることがあります。トイレのスリッパを揃えるのは、どの学校でも大切な実践事項として挙げられるようです。トイレを使う場合、切羽詰まって使うことや急を要することもあります。自分が使った後に、次に使う人のことを考えて「履きやすい」状態にきちんと揃えることは、みんなが気持ちよく使えるようにするために、とても大切なことです。

一方で、自分は揃えているのだけど、周りは…という場合もあります。また、ついうっかりして自分もできない時があると思われれます。そこで、「誰かが揃えていなくても気付いた人が揃える」という行動が大切になります。「ぼく・わたし（だけ）じゃない」、「自分がしたんじゃない」…という場面がよく見られますが、誰も何もしなければそのままの状態が続いてしまいます。

6月4～5日の一泊二日、5年生と一緒に「大楠自立教室（3小合同宿泊学習）」に行きました。オリエンテーションの時に「やさしさのリレー」の話をつかいました。自分（たち）が使った物を、使う前の元の状態に戻すことによって、次に使う人たちも気持ちよく使うことができる…この「バトン」をリレーのように繋いでいくことが大切だという話です。実際に本校の5年生は2日間、「やさしさのリレー」をきちんと行っている場面が多く見受けられ、感心させられることでした。

このように、履き物を揃えるというのは「後始末（後片付け）」全般にも関わると考えられます。あるべき物が、あるべき所に、整然としてある状態にしておかないと、次に使う（行動する）時に困ることになります。履き物を並べるという習慣を身に付けることによって、後始末まできちんとできるようになると考えると、たかが履き物揃え、されど履き物揃え…ですね。

まずは自分がすべきことを行って、さらに自分さえ良ければ…ではなく、次に使う人の思いに気付き・考え（想像し）て必要な行動をする（実行する）…「やさしさのリレー」に繋がる気持ちを大切にしながら、後始末をきちんとできる子供の育成に努めていきたいと思います。



～6/2（月）健康タイム～

保健・給食委員会児童が、ペープサートを取り入れた読み聞かせやクイズを交えながら、歯みがきの大切さについて全校児童への啓発を行いました。

間もなく始まる夏休み。ご家庭でも声かけや仕上げ磨きへのご協力、どうぞよろしくお願いします。



～6/4・5 大楠自立教室～

5年生は、蒲生小学校・漆小学校の皆さんと一緒に、霧島自然ふれあいセンターへ1泊2日の大楠自立教室（集団宿泊学習）に参加しました。池めぐりや野外炊飯、ともしびの集い、レザークラフト体験、ミニコンサート鑑賞等、充実した2日間を過ごすことができました。自然を大切にしていける気持ちや、自分のめあてをもって積極的に活動に取り組む態度、お互いに助け合う気持ちを養うことにつながったことと思います。



6/14（土） 田植え体験学習

前日の時点では「大雨」の予報。苗の成長具合から延期が難しい状況のため、「何とか土曜日に田植えができますように」とみんなで願っていました。そんな願いが通じたのか、当日の田植え予定時刻は雨雲がかからず、時折雨が降る中ではありましたが、今年も全校で田植えを実施することができました。

田んぼに入った瞬間に大きな歓声をあげる子供たち。地域の皆様や保護者の方々、職員の助けを得ながらも、1～6年生の力を合わせて苗を植えていきました。

御多用中にも関わらず、御協力いただいた地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

♪ 7・8月の行事予定 ♪

- 7/14（月）かごしまジュニア検定（5・6年）
- 21（月）川遊び
- 22（火）プール開放（～25日）
教育相談（～29日）
- 27（日）大山祇神社夏祭り（六月燈）
- 8/1（金）出校日
夏祭り踊り練習（20:00～）
- 8（金）少年消防クラブ研修会
- 11（月）西浦校区夏祭り
- 13（水）学校閉庁日（～15日）
- 21（木）出校日
- 24（日）愛校作業

～6/26（木）子育てサロン～

今年度1回目の家庭教育学級では、子育てサポーターの方をお招きして、子育てサロンを行いました。学校行事や地域行事等で顔を合わせる機会は多いですが、じっくり語り合う場は、意外と少ないものです。子育ての悩みや各家庭の工夫など、活発に情報交換をしながら有意義な時間を過ごすことができました。御参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

人賞おめでとう

第77回「歯と口の健康週間」

図画・ポスターコンクール

銀賞 5年 吉元 詩織さん

